

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大気社

コード番号 1979 URL <http://www.taikisha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中矢 義郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長

(氏名) 櫻井 孝

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日

TEL 03-3343-1401

平成21年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	53,198	△36.5	1,180	△58.4	1,309	△61.8	786	△47.0
21年3月期第2四半期	83,790	—	2,836	—	3,423	—	1,482	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	21.39	—
21年3月期第2四半期	40.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	115,009	64,176	52.8	1,652.67
21年3月期	119,483	61,441	48.9	1,590.08

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 60,769百万円 21年3月期 58,468百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
22年3月期	—	15.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,000	△31.3	1,530	△73.9	1,800	△73.1	1,400	△54.5	38.08

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4.【その他】をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4.【その他】をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 36,782,009株 21年3月期 36,782,009株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 11,562株 21年3月期 11,248株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 36,769,362株 21年3月期第2四半期 36,776,613株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、5ページ【定性的情報・財務諸表等】3.【連結業績予想に関する定性的情報】をご覧ください。

(参考) 平成22年3月期の個別業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,000	△26.5	550	△80.1	1,850	△57.5	1,100	△42.6	29.92

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

【定性的情報・財務諸表等】

1. 【連結経営成績に関する定性的情報】

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、アジアでは中国を中心として景気が持ち直す動きが見られますが、欧米の景気は引き続き深刻な状況が続いております。わが国経済におきましても、在庫調整の一巡により生産水準に一部回復の兆しが見られるものの、民間設備投資の低迷は続いており、当社グループを取り巻く事業環境は、依然として厳しい状況となっております。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の受注工事高は、前年同期に比べ46.6%減少の556億円となりました。環境システム事業部のビル空調分野においては、採算性を重視しつつ、新築及びリニューアル案件を着実に受注したことで168億円（前年同期比16.4%増）となりましたが、産業空調分野は、主要顧客である電機、機械などの製造業における設備投資が低迷したことで273億円（前年同期比38.9%減）となりました。また、塗装システム事業部においても、自動車メーカーの設備投資が減少したことにより、114億円（前年同期比74.5%減）と大幅に減少いたしました。

完成工事高は、前年同期と比べて36.5%減少の531億円となりました。環境システム事業部のビル空調分野は、当期に完成する繰越工事を多めに確保できていたことで120億円（前年同期比23.2%増）となりました。一方、設備投資の低迷で工事量が減少したことにより、環境システム事業部の産業空調分野は206億円（前年同期比47.2%減）、塗装システム事業部は204億円（前年同期比41.3%減）となりました。

連結の利益面につきましては、採算性重視の受注を徹底し、設計施工のプロセスを見直し、ロスコストを削減するなど着実に原価低減活動を続けた結果、完成工事総利益率は、前年同期比で2.0ポイント改善して14.4%となりました。しかしながら完成工事総利益は、完成工事高が前年同期比で305億92百万円減少したことにより、前年同期比27億42百万円減少の76億56百万円となりました。

販売費及び一般管理費は、当期4月から「コンティンジェンシープラン（緊急収益改善対策）」に基づいて実施している固定費削減の諸施策の効果が現れ、前年同期比10億85百万円減少の64億76百万円となりましたが、完成工事高減少等の影響により、営業利益は前年同期比16億56百万円減少の11億80百万円、経常利益は前年同期比21億14百万円減少の13億9百万円となりました。特別利益として、貸倒引当金戻入額1億49百万円のほか、前期に計上した在外子会社の付加価値税納付見積額の戻入額1億79百万円などを計上したため、税金等調整前四半期純利益は、前年同期比13億44百万円減少の16億35百万円となり、四半期純利益は、前年同期比6億96百万円減少の7億86百万円となりました。

2. 【連結財政状態に関する定性的情報】

（資産）

流動資産は前連結会計年度末に比べ7.6%減少し、885億86百万円となりました。これは受取手形・完成工事未収入金等が133億4百万円減少し、現金預金が26億27百万円、未成工事支出金が9億13百万円それぞれ増加したことなどによります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ11.7%増加し、264億22百万円となりました。これは、投資有価証券が22億68百万円増加したことなどによります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ3.7%減少し、1,150億9百万円となりました。

（負債）

流動負債は前連結会計年度末に比べ16.2%減少し、450億84百万円となりました。これは支払手形・工事未払金等が104億85百万円、未払法人税等が7億90百万円それぞれ減少し、未成工事受入金が32億88百万円増加したことなどによります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ35.8%増加し、57億48百万円となりました。これは長期借入金が5億12百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ12.4%減少し、508億32百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は前連結会計年度末に比べ4.5%増加し、641億76百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が14億32百万円、為替換算調整勘定が6億22百万円それぞれ増加したことなどによります。

(キャッシュ・フローの概況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ51億90百万円増加し、304億58百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務が減少したものの、売上債権の減少や未成工事受入金の増加などにより、32億円の資金増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入などにより、23億19百万円の資金増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いなどにより9億18百万円の資金減少となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における配当金につきましては、8億14百万円の支払いを行っております。

3. 【連結業績予想に関する定性的情報】

国内外の経済情勢に一部持ち直しの動きが見られるものの、先行きは依然不透明であり、第3四半期以降も民間設備投資回復の遅れや市場競争のさらなる激化などが懸念され、当社グループを取り巻く事業環境は予断を許さない状況です。

通期の業績予想につきましては、このような環境を踏まえながらも、採算性重視の受注の徹底や工事原価・諸経費の削減に努めた結果、前回発表時(平成21年5月15日)の予想を上回る見通しとなりました。詳細に関しましては、本日公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、当社の完成工事高は、主たる事業である設備工事業において、第2四半期会計期間及び第4四半期会計期間に集中する傾向があります。一方、固定費用は継続して発生しますので、第1四半期会計期間及び第3四半期会計期間の利益は、他の四半期会計期間に比べ低くなる構造となっております。

4. 【その他】

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

2. 完成工事補償引当金の算定方法

当第2四半期連結会計期間末における完成工事補償引当金は、補償実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末において算定した補償実績率等を使用して算定しております。

3. 経過勘定項目の算定方法

固定費的な要素が大きく、予算と実績の差異が僅少なものについては、合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

4. 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

5. 連結会社相互間の債権債務及び取引の相殺消去

連結会社相互間の債権と債務の相殺消去

当該債権の額と債務の額に差異が見られる場合には、合理的な範囲内で当該差異の調整を行わないで債権と債務を相殺消去しております。

連結会社相互間の取引の相殺消去

取引金額に差異がある場合で当該差異の重要性が乏しいときには、親会社の金額に合わせる方法により相殺消去しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

当社及び国内連結子会社は、請負工事に係る収益の計上基準について、従来、工事完成基準を適用していましたが、第1四半期連結会計期間から「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)が適用されたことに伴い、第1四半期連結会計期間以降に着手した工事契約から当第2四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗度の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

なお、平成21年3月31日以前に着手した工事契約については、工事完成基準を引き続き適用しております。

これにより、従来の方法によった場合と比べ、当第2四半期連結累計期間の完成工事高は3,269百万円、営業利益は377百万円、経常利益は377百万円及び税金等調整前四半期純利益は362百万円それぞれ増加しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	30,932	28,305
受取手形・完成工事未収入金等	31,691	44,995
未成工事支出金	18,299	17,386
材料貯蔵品	524	393
その他	7,297	5,011
貸倒引当金	△158	△257
流動資産合計	88,586	95,834
固定資産		
有形固定資産	7,242	6,524
無形固定資産	1,483	1,469
投資その他の資産		
投資有価証券	15,189	12,921
その他	3,241	3,415
貸倒引当金	△734	△682
投資その他の資産合計	17,696	15,654
固定資産合計	26,422	23,648
資産合計	115,009	119,483
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	22,468	32,953
短期借入金	1,879	1,626
未払法人税等	355	1,145
未成工事受入金	15,325	12,037
賞与引当金	221	—
完成工事補償引当金	475	556
工事損失引当金	796	850
その他	3,561	4,636
流動負債合計	45,084	53,807
固定負債		
長期借入金	577	65
退職給付引当金	3,153	3,051
役員退職慰労引当金	178	168
その他	1,838	949
固定負債合計	5,748	4,234
負債合計	50,832	58,041

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,455	6,455
資本剰余金	7,297	7,297
利益剰余金	46,607	46,372
自己株式	△16	△15
株主資本合計	60,344	60,109
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,040	1,608
繰延ヘッジ損益	21	9
為替換算調整勘定	△2,636	△3,258
評価・換算差額等合計	425	△1,640
少数株主持分	3,407	2,973
純資産合計	64,176	61,441
負債純資産合計	115,009	119,483

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
完成工事高	83,790	53,198
完成工事原価	73,392	45,541
完成工事総利益	10,398	7,656
販売費及び一般管理費	7,561	6,476
営業利益	2,836	1,180
営業外収益		
受取利息	177	90
受取配当金	215	162
保険配当金	168	72
不動産賃貸料	75	65
持分法による投資利益	28	47
為替差益	67	—
その他	93	98
営業外収益合計	826	535
営業外費用		
支払利息	43	34
不動産賃貸費用	80	64
為替差損	—	187
在外子会社における配当分配税	37	1
貸倒引当金繰入額	—	90
その他	78	25
営業外費用合計	240	405
経常利益	3,423	1,309
特別利益		
貸倒引当金戻入額	131	149
投資有価証券売却益	5	9
固定資産処分益	13	14
役員退職慰労引当金戻入額	22	—
その他	—	179
特別利益合計	172	352
特別損失		
固定資産処分損	27	3
投資有価証券評価損	548	—
在外子会社における過年度従業員福利基金積立額	41	—
その他	—	23
特別損失合計	616	26
税金等調整前四半期純利益	2,979	1,635
法人税、住民税及び事業税	1,657	349
法人税等調整額	△364	300
法人税等合計	1,293	649
少数株主利益	203	199
四半期純利益	1,482	786

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,979	1,635
減価償却費	511	521
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△86	△60
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△117	△7
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△75	10
工事損失引当金の増減額(△は減少)	395	△61
受取利息及び受取配当金	△393	△252
支払利息	43	34
投資有価証券売却損益(△は益)	△5	△9
有形及び無形固定資産処分損益(△は益)	13	△10
投資有価証券評価損益(△は益)	548	—
売上債権の増減額(△は増加)	△7,921	14,345
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,400	△702
立替金の増減額(△は増加)	1,448	△3
未収入金の増減額(△は増加)	△167	15
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,095	△11,617
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△1,840	2,986
未払消費税等の増減額(△は減少)	△112	△103
預り金の増減額(△は減少)	△375	147
未払費用の増減額(△は減少)	△513	△323
その他	△1,788	△2,433
小計	△13,953	4,112
利息及び配当金の受取額	401	252
利息の支払額	△42	△34
法人税等の支払額	△619	△1,129
営業活動によるキャッシュ・フロー	△14,214	3,200
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,945	△140
定期預金の払戻による収入	1,840	2,823
有形及び無形固定資産の取得による支出	△820	△529
有形及び無形固定資産の売却による収入	99	64
投資有価証券の取得による支出	△729	△48
投資有価証券の売却による収入	464	42
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	46
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△13	—
長期貸付けによる支出	△15	△18
長期貸付金の回収による収入	47	12
保険積立金の積立による支出	△3	△93
保険積立金の払戻による収入	51	128
その他	△36	32
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,060	2,319

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	187	△8
長期借入金の返済による支出	△110	△70
リース債務の返済による支出	—	△24
自己株式の純増減額(△は増加)	—	△0
自己株式の取得による支出	△2	—
自己株式の売却による収入	0	—
配当金の支払額	△735	△551
少数株主への配当金の支払額	△288	△262
財務活動によるキャッシュ・フロー	△949	△918
現金及び現金同等物に係る換算差額	△915	589
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△17,139	5,190
現金及び現金同等物の期首残高	31,937	25,267
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,797	30,458

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)については、当社及び連結子会社の事業内容は、設備工事業及び関連する事業を行っているため、この事業以外に開示の対象とするセグメントはありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)については、当社及び連結子会社の事業内容は、設備工事業及び関連する事業を行っているため、この事業以外に開示の対象とするセグメントはありません。

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南 アジア (百万円)	東アジア (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	52,170	7,564	18,008	3,528	2,518	83,790	—	83,790
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,500	7	64	8	5	1,585	(1,585)	—
計	53,671	7,571	18,072	3,536	2,524	85,376	(1,585)	83,790
営業利益 又は営業損失(△)	2,177	△234	902	94	△344	2,594	242	2,836

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米・・・アメリカ、カナダ
- (2) 東南アジア・・・シンガポール、タイ、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム
- (3) 東アジア・・・中国、台湾、韓国
- (4) その他の地域・・・イギリス、インド

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南 アジア (百万円)	東アジア (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	33,277	5,921	8,933	3,445	1,619	53,198	—	53,198
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	475	11	28	51	11	578	(578)	—
計	33,753	5,933	8,961	3,496	1,631	53,776	(578)	53,198
営業利益 又は営業損失(△)	322	△66	212	268	261	997	182	1,180

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米・・・アメリカ、カナダ
- (2) 東南アジア・・・シンガポール、タイ、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム
- (3) 東アジア・・・中国、台湾、韓国
- (4) その他の地域・・・イギリス、インド

3 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更に記載のとおり、第1四半期連結会計期間から「工事契約に関する会計基準」及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」を適用しております。この変更に伴い、従来の方法と比較して、当第2四半期連結累計期間の日本における売上高は3,269百万円、営業利益は377百万円それぞれ増加しております。

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	北米	東南アジア	東アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	7,221	18,960	6,873	4,102	37,158
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	—	83,790
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	8.6	22.6	8.2	4.9	44.3

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北米・・・・・・・・アメリカ、カナダ

(2) 東南アジア・・・・・・・・シンガポール、タイ、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム

(3) 東アジア・・・・・・・・中国、台湾、韓国

(4) その他の地域・・・・・・・・イギリス、フランス、ハンガリー、インド

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	北米	東南アジア	東アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	5,610	9,789	6,950	3,267	25,618
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	—	53,198
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	10.6	18.4	13.1	6.1	48.2

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北米・・・・・・・・アメリカ、カナダ

(2) 東南アジア・・・・・・・・シンガポール、タイ、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム

(3) 東アジア・・・・・・・・中国、台湾、韓国

(4) その他の地域・・・・・・・・イギリス、インド

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

該当事項はありません。

(参考)

【四半期個別財務諸表】

(1) 【四半期個別貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	19,563	17,977
受取手形・完成工事未収入金等	22,842	33,926
未成工事支出金	16,686	15,986
材料貯蔵品	207	228
その他	5,431	3,126
貸倒引当金	△146	△162
流動資産合計	64,584	71,082
固定資産		
有形固定資産	4,790	4,883
無形固定資産	1,390	1,390
投資その他の資産		
投資有価証券	20,475	18,098
その他	2,403	2,845
貸倒引当金	△681	△605
投資損失引当金	△124	△33
投資その他の資産合計	22,072	20,305
固定資産合計	28,253	26,579
資産合計	92,837	97,662
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	16,665	25,027
短期借入金	1,991	2,037
未払法人税等	78	783
未成工事受入金	9,650	7,056
賞与引当金	192	—
完成工事補償引当金	382	467
工事損失引当金	709	752
その他	2,455	3,114
流動負債合計	32,124	39,238
固定負債		
長期借入金	30	65
退職給付引当金	2,632	2,606
その他	744	386
固定負債合計	3,407	3,057
負債合計	35,531	42,296

(単位：百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,455	6,455
資本剰余金	7,297	7,297
利益剰余金	40,508	40,009
自己株式	△16	△15
株主資本合計	54,245	53,746
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,039	1,609
繰延ヘッジ損益	21	9
評価・換算差額等合計	3,061	1,619
純資産合計	57,306	55,365
負債純資産合計	92,837	97,662

(注) この四半期個別貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 【四半期個別損益計算書】
【第2四半期累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
完成工事高	51,903	32,510
完成工事原価	44,744	27,530
完成工事総利益	7,159	4,979
販売費及び一般管理費	5,310	4,584
営業利益	1,848	395
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	652	830
不動産賃貸料	145	140
その他	282	299
営業外収益合計	1,082	1,274
営業外費用		
支払利息	20	12
不動産賃貸費用	64	64
為替差損	37	87
貸倒引当金繰入額	—	111
その他	37	15
営業外費用合計	160	292
経常利益	2,771	1,377
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	50
投資有価証券売却益	9	—
固定資産処分益	9	11
役員退職慰労引当金戻入額	22	—
特別利益合計	41	62
特別損失		
固定資産処分損	24	2
投資有価証券評価損	548	—
投資損失引当金繰入額	60	90
その他	—	23
特別損失合計	633	116
税引前四半期純利益	2,179	1,324
法人税、住民税及び事業税	1,171	23
法人税等調整額	△256	250
法人税等合計	915	273
四半期純利益	1,264	1,050

(注) この四半期個別損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

6. 【その他の情報】

四半期受注工事高及び完成工事高の状況

区分	前第2四半期 連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)		増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
受注工事高						
環境システム事業						
ビル空調	14,466	13.9	16,833	30.2	2,367	16.4
産業空調	44,752	43.0	27,364	49.2	△17,388	△38.9
小計	59,219	56.9	44,197	79.4	△15,022	△25.4
(うち海外)	(18,521)	(17.8)	(12,461)	(22.4)	(△6,060)	(△32.7)
塗装システム事業	44,945	43.1	11,478	20.6	△33,467	△74.5
(うち海外)	(27,039)	(25.9)	(8,845)	(15.9)	(△18,194)	(△67.3)
合計	104,165	100.0	55,675	100.0	△48,490	△46.6
(うち海外)	(45,560)	(43.7)	(21,306)	(38.3)	(△24,254)	(△53.2)
完成工事高						
環境システム事業						
ビル空調	9,789	11.7	12,057	22.6	2,268	23.2
産業空調	39,121	46.7	20,674	38.9	△18,447	△47.2
小計	48,910	58.4	32,732	61.5	△16,178	△33.1
(うち海外)	(15,681)	(18.7)	(9,317)	(17.5)	(△6,364)	(△40.6)
塗装システム事業	34,879	41.6	20,465	38.5	△14,414	△41.3
(うち海外)	(21,477)	(25.6)	(16,300)	(30.7)	(△5,177)	(△24.1)
合計	83,790	100.0	53,198	100.0	△30,592	△36.5
(うち海外)	(37,158)	(44.3)	(25,618)	(48.2)	(△11,540)	(△31.1)